

社会資本総合整備計画 事後評価書												令和07年03月11日
計画の名称	公共下水道による良好な水環境の実現（防災・安全）											
計画の期間	令和03年度 ～ 令和05年度（3年間）									重点配分対象の該当		
交付対象	吉田町											
計画の目標	ストックマネジメント計画に基づき、管渠の点検調査業務や更新工事、処理場である吉田浄化センターの点検・改築計画の策定及び、施設の計画的な更新を行うことでライフサイクルコストの縮減を図る。 地震や浸水に対する計画を策定し、防災・安全を図る。											
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	538	A	533	B	0	C	5	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0.92 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R3当初）	（R4末）	（R5末）
1	吉田浄化センターの電気・機械設備の更新			
	電気・機械設備の更新対象設備の対策完了割合 更新対象設備の対策達成率（％）＝ 更新対象設備の対策済設備 ／ 更新対象設備の対策必要設備	0%	60%	100%
2	污水管渠の調査点検の実施			
	污水管渠の点検実施割合 污水管渠の点検実施達成率（％）＝ 点検調査実施済延長 ／ 計画点検調査延長	0%	50%	100%
3	点検計画・改築計画策定			
	計画策定状況（点検計画・改築計画） 計画策定率（％）＝ 策定した計画数 ／ 策定する計画数	0%	0%	100%
4	耐水化計画策定			
	計画策定状況（耐水化計画） 計画策定率（％）＝ 策定した計画数 ／ 策定する計画数	0%	100%	100%
5	地震対策計画策定			
	計画策定状況（地震対策計画） 計画策定率（％）＝ 策定した計画数 ／ 策定する計画数	0%	100%	100%

備考等	個別施設計画を含む	☐	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	吉田町	直接	吉田町	終末処 理場	改築	吉田浄化センター点検計 画・改築計画策定	点検計画・改築計画策定	吉田町	■	■	■			49		－
		下水道ストックマネジメント計画																	
	A07-002	下水道	一般	吉田町	直接	吉田町	終末処 理場	改築	吉田浄化センター電気機 械設備更新工事	吉田浄化センター反応タンク 、主ポンプ施設	吉田町	■	■	■			407		策定済
		下水道ストックマネジメント計画																	
	A07-003	下水道	一般	吉田町	直接	吉田町	管渠（ 污水）	改築	吉田処理区污水管渠点検 調査、更新工事	污水管渠 L=24.0km	吉田町	■	■	■			71		策定済
		下水道ストックマネジメント計画																	
	A07-004	下水道	一般	吉田町	直接	吉田町	終末処 理場	新設	吉田処理区耐水化計画策 定	耐水化計画策定 1 式	吉田町	■					2		－
	A07-005	下水道	一般	吉田町	直接	吉田町	－	新設	下水道総合地震対策事業 計画策定	地震対策計画策定 1 式	吉田町	■					4		－
										小計						533			
										合計						533			

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	C07-001	下水道	一般	吉田町	直接	吉田町	－	新設	下水道事業業務継続計画 策定	BCP策定 1 式	吉田町	■					5		－
		総合地震対策計画に併せ、策定することにより一層被害軽減を図ることができる。																	
											小計						5		
											合計						5		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
吉田町上下水道課内で事後評価を実施	令和7年3月
	公表の方法
	町のホームページに掲載
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	ストックマネジメント計画に基づき、管渠及び処理場の点検調査、改築計画の策定を実施した。 併せて、施設の計画的な更新工事を行うことによりライフサイクルコストの削減を図った。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
新たにストックマネジメント計画を策定するとともに、引き続き計画的な施設の更新工事を実施し安定的な下水道事業を実施する。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	更新対象設備の対策達成率（％）		
	最 終 目標値	100％	
	最 終 実績値	100％	
2	污水管渠の点検実施達成率（％）		
	最 終 目標値	100％	
	最 終 実績値	100％	
3	計画策定率（％）		
	最 終 目標値	100％	
	最 終 実績値	100％	
4	計画策定率（％）		
	最 終 目標値	100％	
	最 終 実績値	100％	
5	計画策定率（％）		
	最 終 目標値	100％	
	最 終 実績値	100％	